# Game E Fo

# ススメ Vol.156

神経衰弱ほどむずかしくなく、 苦手なお子さんでも楽しめる やさしい記憶ゲームを、2種類 紹介します。



どこがかわったの?

### 『やさしい記憶ゲーム の巻』



#### NANU?

¥1.650 (Ravensburger社/ドイツ)

サイコロの目と同じ色のフタの下に 隠されたカードの絵柄を当てよう! 運と記憶力が勝負の力ギです。



・人数: 2~4人 ・対象: 4歳位から ・時間: 15分位 絵柄タイル 24枚 色フタ 5個 色目サイコロ 1個

全てのタイルを、絵柄の面を上にして広げます。 年長の人が、5つのフタを好きなタイルにかぶせます。 かぶせるときには、フタの色と絵柄を大きな声で言います。 例「赤いフタの下に、牛を隠します!」



#### 遊び方

自分の番がきたら色サイコロを振り、 出た目の色と同じ色のフタの下に隠 れている絵柄を開ける前に当てます。 ジョーカーの時は好きな色のフタを 選び、当てます。



正解!

そのタイルをもらい、フタは別のカード にかぶせます。その際、フタの色と絵柄 を大きな声で言いましょう。

例「青いフタの下に、風船を隠します!」

→ 手番交代

間違い

同じタイルにフタをかぶせます。 —

#### ☆おすすめポイント

- •フタに隠れた5枚だけなので覚えやすく、フタをかぶせながら言葉にするのも 覚える助けになります。
- •サイコロの運要素があり、「当たったらもう一回」もないので差がつきにくい。

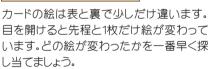
机のタイルが残り4枚になったら ゲーム終了。一番多くタイルを とった人の勝ち。



## どれがかわったの (よくみてごらん)

¥1.540 (Amigo社/ドイツ)

・人数: 2~6人 ・対象: 4歳位から ・時間: 10分位 絵カード 32枚





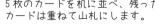




#### 遊び方(入門編)

#### 遊び方 (基本編)

5枚のカードを机に並べ、残った カードは重ねて山札にします。







-番年下が最初の出題役です。他プ レーヤーは目を閉じます。出題役は カードをどれか1枚裏返します。

「どれが変わったの?」の合図で、他 プレーヤーは目を開け、変わった カードを探し、指差します。





いち早く正解したプレーヤーがそのカード をもらいます。次の出題役となり、山札か ら1枚カードを補充し、ゲームを続けます。

いち早く正解したプレーヤーが手札か ら1枚、場のカードに加え、次の出題 役となり、ゲームを続けます。

各プレーヤーにカードを配ります。

2,3人:6枚 4,5人:5枚 6人:4枚 残りのカードから5枚を机の中央に並べます。



#### 手札を全て出しきった人の勝ち。



- •背景が白く、分かりやすい絵柄でゲームに集中しやすい。
- めくりやすく、丈夫な紙質で長持ち。

- ☆おすすめの遊び方
- はじめのカード枚数を4枚か3枚に少なくする。
- カードの絵がどう変わったのか言葉で説明する。

